

連載小説△第三回▽

■第16回神戸文学賞佳作■

南蛮寺門前町別れ坂

田吉 義明
え・大橋良三



龍之介は、伝習の為に教会の工房に出向いて来る際は今日のよう、いつでも教会の石段を麻耶と二人で登ることが出来ればよいと心ひそかに願つた。彼は、都合よく石段の下の路地で麻耶と出会うように、要領よく己の屋敷を出る時刻や、途中の時間の取り方を工夫してみた。そのせいかどうか、龍之介が工房に出向く際の三、四回に一度か、運がよい時は、二度、三度続いて、教会の下の路地で麻耶と出会うことができるようになった。

龍之介はそのことを麻耶に話はしなかつたが、もしかしたら、彼の方でも、自分と同じように、子どもじみた出会いを期待しているのではないかと、龍之介は身勝手なことを考えてみたりした。

登る途中、石畳の踊り場がある数十段の石段を上の寸刻の間に、男女間の色めいた話をするでもなく、麻耶と肩を並べて歩き上るだけのことである。天候の話し、お互いが各々伝習している弟子たちのことを話す時もあれば、二人とも殆ど無口で石段を登り終つてしまふこともあつた。しかし、どんなに口数が少なかつても、石段を登つてしまつた時、「ああ、登つてしまつた……」

と口に出して言うことだけは、いつか、二人の共通した言葉になつていた。

「ああ、登つてしまつた……」

と言う言葉を出して微笑し合いながら、礼拝堂の入口の十字架の下で二人は左右に別れるのである。

男女別の伝習の合間や、協同で進められている壁画の作業の打合せなどで、龍之介と麻耶は職人たちを含めて教会内の何処かで顔を合わせる機会も生じることもある。一寸とした成り行きで、礼拝堂や作業場で、龍之介と麻耶は二人きりで顔を見合わせることもあつた。

勿論、それは、お互いに仕事上のことではあつた。し

かし、そんな時、麻耶は大きな眼で龍之介を見すえるような表情をしてみせた。

麻耶の瞳は、時としては、外からの他の光をはね返すように輝き、また時としては、逆に外の光を吸い込んで

しまう底のない池のような神秘さを示すこともあつた。

龍之介はそんな麻耶の眼差しに遇うと、射すくめられるような気持を覚えたり、あるいは彼女の眼の中にめり込んでしまう心地になるのだった。

主君甚左衛門純景や、大殿大村純忠公に仕え、幾度も修羅場をくぐつて来た俺としたことが、女一人の眼にたじろくとは何としたことかと、龍之介は自戒自省しようと努めてみた。

龍之介はある日、伝習生たちの雑談の中から、花の童という町茶房に麻耶の南蛮絵が飾つてあることを知つた。茶房花の童は、外町の東のはずれの立山の丘の裾にあることを知つてはいたが、龍之介はそこに立ち寄つたことはなかつた。

立山の丘の中腹には、山のサンタ・マリア教会があり、そこの主任修道士の人望の厚いことから、信者の数も多いことは領内でも知られていることだつた。花の童には、信心深い老若男女たちが、教会への行き帰りの際、一服するためによく立ち寄つてゐるようであつた。だからといって、茶房は大袈裟な構えではなく、間口も小さく、のれんも大して目立たない、文字通り花の童と言いたい小さくて素朴な茶房である。

龍之介は、領内の巡視として花の童を覗こうと思えば何時でも訪れるることはできるのだが、他の職務が重なつてなかなかその機会はなかつた。それに彼は、麻耶に黙つて彼女の絵画を見に行くのは何か後ろめいでいるようであが咎めた。龍之介は教会の伝習作務室で偶々麻耶と二人だけになつた折、そのことを彼女に断わつた。

「茶房の花の童に飾つてある麻耶どのの南蛮絵、いつの日か拝観に行つてもよろしいかの」

龍之介が尋ねた時、麻耶は、

「お恥ずかしい、西村さまに、とてもご覧になつていただけるようなものではございませんわ……」

と言ひながらも、龍之介が、花の童に出向くことをあらかじめことわつたことについては嬉し気に微笑して答

えた。

龍之介は早々に花の童を訪れるつもりが、館の勧めが何かと重なって、つい何日かが過ぎてしまった。それに、龍之介は、麻耶が描いた絵を見に行くことになんとなく面映さもあって気がねしていたことも事実であった。

そんなある日、領内の巡察の合間のふとした機会に、龍之介は馬丁の祐太を伴って花の童に立ち寄ることが出来た。祐太が何回か茶飲みに寄ったことがあるということが、龍之介に花の童のれんを潜る心安さを覚えさせたのである。城代家老とも言える龍之介の初めての訪来に驚いている女主人の相手は祐太にまかせて、龍之介はじっくりと、麻耶が描いた南蛮絵を見た。絵には、青い日、という画題がつけられていた。南蛮絵の具の紺一色を用いて、空、雲、海、そして島を描いた風景画であつた。それは、紺の絵の具で、濃淡と形を気儘に塗り込めたようにも見えた。

龍之介は、紺一色で画かれた絵を見ているうちに、麻耶の大きな眼を思い出していた。

それは、昇る朝日のように輝き、ある時は果てしない憂愁を感じさせ、またある時は、両肩を抱き寄せて揺さぶってやりたい程、焦点の定まらない、空虚なものを訴えているような弱いものを感じさせた。

不思議な魅力を持つた絵だと龍之介は思った。彼は、同伴者の祐太がいることも、茶を飲むこともしばし忘れて、青い日という麻耶の絵に見入った。不思議と言えば、紺一色で画かれた麻耶の絵がある壁だけ、清新らしい白で塗り分けられていることだった。

茶房花の童に行った翌日は龍之介はセミナリヨへ出向く日であった。彼が教会の下の石段の前まで来た時、幸運なことに、申し合わせでもしたように、麻耶とばつたりと出逢った。朝の挨拶のあと、二人は黙つて石段を登

り始めたが、石段の途中の踊り場まで来た時、龍之介は、前日、花の童を訪れて麻耶の絵を見たことを話した。「あら、お恥ずかしい、やはりご覧になられたのでござ

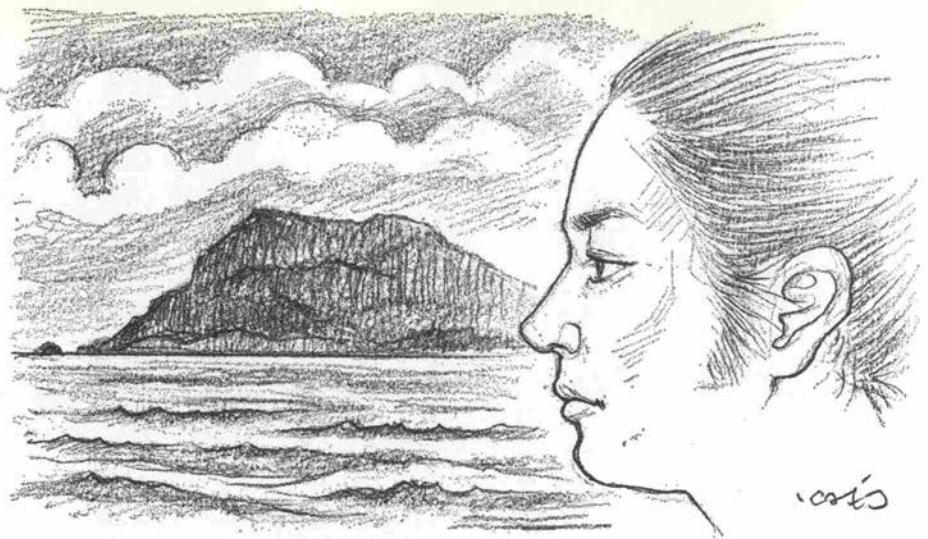
りますか……」

麻耶は立ち止まり、龍之介の方を振り返つて恥ずかしそうに肩をすぼめ、体を少しくねらせて言った。それはまるで、自分の体の一部でも覗かれたような含羞み方であつた。しかし彼女の瞳は、喜びで生気に満ちた輝きを示していた。彼女は、画題が青い日という紺一色の絵を飾る背景は、白一色が最も相応しいということで、絵心のある茶房の女主人が、あの絵だけのために壁の一面を白く塗つてくれたことなど話してくれた。龍之介が彼女の絵を鑑賞行ったことが余程嬉しかったのか、麻耶は、踊り場から上の石段を彈むような足どりで登つた。

龍之介には、そんな麻耶が童女のようにいとしく思われ、思わず肩を抱いて石段を駆け登りたい衝動を抑えていた。石段を登り終つて、それがもう合言葉のようになつて、登つてしまつた……、という言葉を口に出した時、麻耶は石段がまだあればいいのに、とでも言うよう、二度、三度地団駄を踏んでみせた。石畳を踏んだ彼女の下駄の音は意外な程大きく響いた。それがまた恥ずかしかつたのか、おかしかつたのか、麻耶は照れかくしのよう、もう一度石畳を踏んで笑つた。

教会の玄関の上の二階の窓が開いて、アロイジオ岡島の上半身が見えた。彼は窓の内側から、麻耶と龍之介が石段を登つて來ていたところを見下しているのに違ひなかつた。彼は二人を見て、ボルトガル人のパードレが時折するように、両手を広げて大袈裟に肩をすくめた。気障な奴だと思い、龍之介は年甲斐もないと知りつつ、反発するよう、アロイジオ岡島よりも大きく両手を広げて肩をすくめて見せた。龍之介の所作が滑稽に見えたのか、麻耶は片方の袂で口をおさえて、女子工房の方へ小走りに姿を消した。

龍之介は、自分が麻耶の大きな瞳の中に落ち込んでいくように、彼女に対する情愛が深まっていくことに節度を保たねばならないと自戒しつづけていた。



姻戚関係にある。その大村家は、純忠公の逝去以来、このところ領内の統治だけではなく、一族の結束にも苦慮する問題が生じ、周辺の諸勢力との対応にも懸念される情勢も生じてゐる有様であった。この数十年、大村家と連携と言うよりもむしろその傘下にあって勢力を依持してきた長崎家にとつては、大村家の問題は自らの存在にかかわる重大な問題であった。長崎甚左衛門純景は、義父の純忠が没して以来の世相の流れを見て、既に長崎家の存亡もしくは自分自身の去就についても胸中決するものがあるのではないかと龍之介は感じっていた。お頭純景の苦衷を知りながら、己だけの全く別の問題である麻耶という女に心を動かしていることがあるとは、なんたるだらしなさよ、龍之介は己の身勝手な心の中を恥じた。

大村純忠の没後およそ一月の後、秀吉によるキリストン禁止令が発せられ、キリスト教を奉信する藩主をもつ領内は殊の外緊張と不安な状態になつた。長崎の西坂の丘で二十六人の信者が処刑されるに及んで、近隣のキリストン大名とその領内の動搖は著しいものがあつた。だが、秀吉は、西坂の丘にみるような極刑の強行をしながら、また一方では、有力キリストン大名に対する恩惑や、身辺最近な側近者のキリスト教奉信者の存在に対する配慮も欠くわけにはいかなかつた。また、朝鮮出兵に伴う経済下降の立て直しの為、キリストン国との通商の必要性もあつた。そこで秀吉は、禁止令は出したものの、当面、その運用には気まぐれともみえる硬軟両方の施策を用いたのである。しかし、秀吉が没して彼に代つて天下をとつた徳川家康は、当初は真綿で締めるようにながら、加速的に且つ全面的にキリストンを排除する気配を示していた。

父大村純忠の後を繼いでキリストン大名であった喜前とその一族は、キリストン排除を指向する幕府の権力と、キリストンの勢力を堅持、拡大を狙うイエズス教会の狭間にあつて苦慮し動搖していた。

麻耶の不思議な雰囲気に魅せられていく己にけじめをつけるには、彼女との間に一定の時間と距離を置く必要もあるのではないかとも考えた。そのような龍之介の胸中を見抜いたのかどうか、主君の純景は七月のある日、龍之介に大村方面に一ヶ月ばかりの出向を命じた。激動している情勢の視察である。長崎甚左衛門純景の妻トラは大村純忠の息女であったことから、長崎家と大村家は

龍之介は大村家の家老大村左之衛門次郎を訪ねた。左

之衛門と龍之介とは幼なじみでもあり、お互いに信頼し合ひ、常に、長崎、大村間の情勢交換をしている間柄である。龍之介は左之衛門と懇談し、また、藩主喜前公にも謁見を許され、諸般の情況をも交換することが出来た。

龍之介は彼等との面談の結果、大村喜前は、大村家を存続させ、領民の生活を依持するためには、キリスト教を棄教し、仏教に改宗するであろうことを推察できた。更に彼は人心を知る為に、大村領内一円を巡回した。

大村家一族の中には、キリスト教を棄てることへ強く反対する者もあり、また、布教の大きな地盤である大村領主の改宗を恐れているイエズス会の手先と思われる者の動きがあることを領民たちは噂していた。

龍之介は巡回をしている間に、どういうわけか、幕府方の隠密か、あるいはイエズス会派のまわし者かと思われる不穏な影から尾行されることもあつたが、不祥な事件までには至らず、九月の初旬には長崎の館に帰還することができた。

大村、長崎の領内の巡回より帰つて、龍之介はおよそ二か月振りにセミナリヨへ出向いた。

久し振りに会つた麻耶は、更に初々しく、またより艶やかで神秘的に見えた。

龍之介は、麻耶に傾斜している己の心情に堰堤を築き、彼女との間にこれ以上の情愛の深みをつくつてはならぬと胸に決めた。その決意を己自身に示す為、伝習の日には心を冷やかにして教会の石段を登ることにした。

九月も終ろうとする頃、長崎家と昵懃のある対岸の黒州郷の郷長九郎次の母が亡くなつたことが伝えられた。九郎次一族には、領内の巡察や国境での合戦の折など、純景側はひとかたならぬ世話になつてゐる有力な郷長である。

折しも龍之介の主君純景は、支配地の所領問題で、幕府方の代官と面談せねばならない重大な要件があつた。龍之介は純景の名代として九郎次家の葬儀に出向くこと

になった。

偶然にも、麻耶の母方と九郎次の妻方とは縁があり、麻耶は老母の代りに葬儀に参列することになつていて。

龍之介は祐太を伴つて、港湾の陣屋の小型の屋形舟で対岸に赴くことにした。他の舟で渡る予定にしていた麻耶も龍之介の舟に便乗することになった。外にも、黒州郷の葬儀に向かうものと思われる舟影が幾つか眺められた。

港を囲むように聳えている山々は、雲一つない青空にくつきりと映えていた。紺碧の水面には、小波さえもなかつた。祐太は艤の方で船頭の伍兵衛と何やらしゃべつてゐた。龍之介と麻耶は舳先近くに座り、慢然と周囲の景色を眺めていた。龍之介は殆ど無言であつたが心楽しかった。彼の脳裏では、自分たちが乗つてゐる舟が龍のように空を昇つて天国へ行けたらとか、あるいはこのまま何處か最果ての島へ流れで行つて、己と麻耶の二人だけの生活ができたら如何であろうと、途方もないことを空想していた。沈黙がつづくことに、むしろはにかみを覚えたのか、麻耶は遠慮がちに少しづつ、龍之介が今まで聞いたことがなかつた彼女の生い立ちを語つてくれた。

麻耶は平戸から更に海を遠く隔てた対馬の生れであった。彼女の家は代々、対馬の地頭である宗家から手形を許されて商いをしている豪商である。商いが拡大するにつれて、肥前の各藩にもはたらきかけ、松浦家の平戸、大村家の横瀬の浦などにも足場をつくり、長崎にも進出して來たのである。麻耶の父親は商いのために新しい土地へ進出する度に、彼女を連れてまわつて、どうとう、長崎まできたのである。幼児時代を対馬の府中で育つた麻耶は、もの心ついた頃は平戸で暮らし、そこではボルトガル人から南蛮絵の画法を教えられたのだった。それから何年か後、二十歳を過ぎてから大村領横瀬の浦に南下した時は、当世では希有な南蛮絵師として重宝がられるようになつていた。

(つづく)

神戸文学賞作品募集

本誌は昭和51年に創刊15周年記念として神戸文学賞・神戸女流文学賞を創設いたしました。第11回の募集より、さらに質の向上をはかるため「神戸文学賞」の名称に統一、受賞作を一作品として、現在、広く作品を募集いたしております。第11回以降の受賞作は左記の通りです。

- 第十一回「瞑父記」(田能千世子—茨木市)
- 第十二回「夢食い魚のブルーグッズバイ」(釜谷かおる—高砂市)
- 第十三回「お夏」(門田露—西宮市)
- 第十四回「風車の音はいらない」(上田三洋子—長岡京市)
- 第十五回「渴き」(刀禰喜美子—大阪市)
- 第十六回「香水はミス・ディオール」(白石美保子—今治市)

ここに第17回文学賞を公募するにあたり、多数の意欲的御投稿をお願いするとともに清新かつ強力な作品の出現を期待する次第です。

△募集要項▽

一、応募作品は小説とし、応募資格は問いません。ただし応募作品数は一篇に限りません。

一、応募作品は未発表原稿、または締切以前、一年未満に発行の同人誌に掲載したものに限ります。

一、原稿枚数は四百字詰60~70枚。ワープロ原稿は四百字詰に換算した枚数を記入のこと。

一、原稿には住所、本名(筆名)、年齢、職業、略歴を明記し、四百字程度の作品梗概を必ずつけて下さい。

一、原稿の送り先、お問い合わせは、神戸市中央区東町一—三の一 大神ビル九階 月刊神戸つ子「神戸文学賞係」まで。
電話〇七八一三三一一二三四六

新神戸オリエンタルパークアベニュー3F



海あなご料理
津々味
芦屋・新神戸



芦屋市船戸町2-1-108号〈芦屋ラボルテ西館1F〉

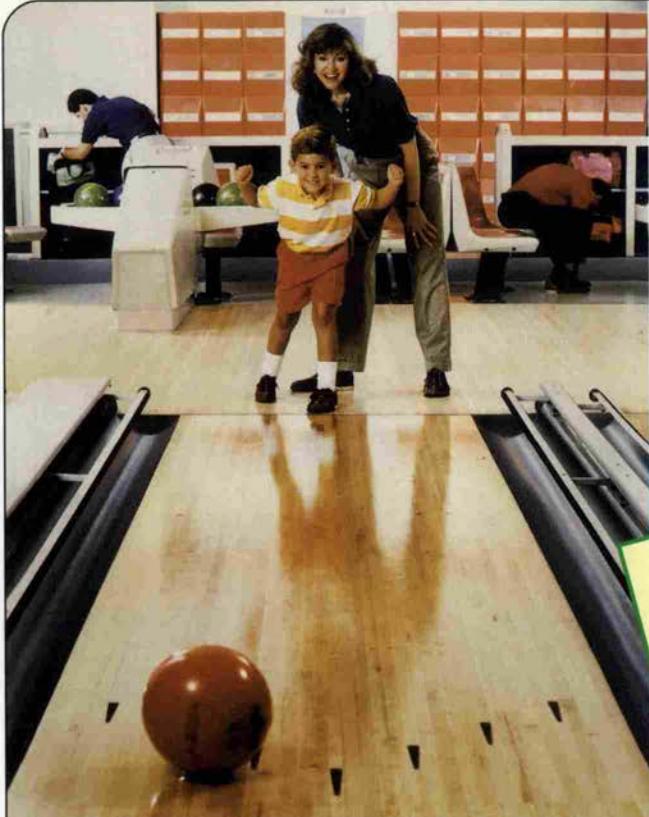
☎(0797)34-3581



神戸市中央区北野町1
〈新神戸オリエンタルパークアベニュー3F〉

☎(078)262-2818

美味を開き、美味を渡す。
これぞ津々味。



アメリカでも大好評のバンバーボウリング

AMF100L 「ADVANTAGE PLUS」

Grand Rokko
グラント六甲
078(841)3151 休日・祝日営業

セブンティーンアイスクリーム
プレゼント キャンペーン

8月31日(月)までの期間中に7番-10番の
スプリットがでれば、アイスクリームを
プレゼント。くわしくはフロントまで。

9/30(木) OPEN!
バンパーボウリング
仕組みになら

ガーターがでない仕組みになって
いるバンパーボウリングなら、ヨ
チヨチボールもピンに当たります。
この秋、グランド六甲に登場する
子供に夢を与えるボウリング
ご家族揃って、ぜひご来場下さい。

- 営業時間 9:00~24:00
(金・土曜日、休前日)
9:00~午前2:00
 - 年中無休
 - 駐車場 180台



神戸のうまいもんとドリンク

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
布引店☎232-2400 三宮店☎332-3003 住吉店☎453-3737
兵庫県前店☎575-5306 ポアティ店☎303-1188
ポアティブザ店☎303-3232

和食くれない
三宮生田新道浜側中央KCビル2F ☎331-0494

たこ焼 たちばな
三宮センター街(旧柳麺) ☎331-0572

民芸御食事処
炭焼ステーキ
五事
元町3丁目山側 ☎391-3156

炭焼やきとり
トリドリ
中央区北長狭通2-5-1 ☎391-3028
ダイシソウサンセットビル2F

どうじょう 吾作
中央区元町通2-7-20 ☎321-0539

季節茶屋 一輪一房
中央区三宮町1-8-1 ☎331-2280
さんプラザB1F

天ぷら 天ふじ
中央区下山手通2-11-24 ☎392-3630
大金ビル1F

SAKE & KAISEKI 喜兵衛
中央区山本通2-1-1 ☎242-5411
コーナーハウス2階

蟹土料理 千石船
さんちか店 ☎391-4875
千石船・山手店 ☎392-3854

うどん・和菓子 ちから餅
トアロード店 ☎331-3250
垂水店 ☎707-4466

日本料理 けごん
中央区加納町4-7-24 ☎391-0266

天婦羅 藤はら
神戸市中央区元町3-6-14 ☎331-3373

おでん匠 藤吉
中央区北長狭通1-21-2 ☎392-7321
サンメイビル1F

日本料理 西村屋
神戸市中央区磯上通7-1-20 ☎232-3663

日本料理 西村屋 熊内茶寮
神戸市中央区鶴内町1-8-23 ☎231-6767
グランドール熱内B1

日本料理 海舟
神戸市中央区山手通1-7-8 ☎331-2924
格子ビル1F

生そば・寿し 丸万
中央区中山手通1-27-11 ☎231-7291 ☎221-8379

料亭・ラウンジ 北野異人坂
中央区北野町2-9-22(三木松不動) ☎222-2001

日本料理 かじき
中央区中山手通4-2-2 ☎332-6029

にしんそば 松葉
中央区下山手通2-1-13 ☎322-1555
第13シャルマンビル2F

テーブル割烹 美食俱楽部
中央区北野町1丁目 オーバ3F ☎262-2800

会席・鍋料理 梶家
中央区下山手通2-17-10 ☎331-2575
ライオンビル三宮館1F

四季の味 真紗
中央区加納町3-2-8 ☎392-0670
ニューカナビ1F

活伊勢海老料理 中納言 新神戸店
中央区北野町 O.P.A.3F ☎262-2882

★各国料理 Meat in 帝 (MIKADO)
中央区下山手通2-4-13 ☎333-8801-3
高山ビル1F

ステーキハウス グリル青山
中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎391-4858

スカンジニア料理と世界の民族音楽の中納言
中央区山本通3-1-2 同敷設前 ☎242-0131

ゴックスタッド
中央区山本通2-3-2 ☎241-6952

SAPORO BEER RESTAURANT
ニューミュンヘン神戸大使館
三宮生田ロード ☎391-3656

ステーキハウス 果林
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎331-4558

すでいきハウス 長崎
神戸市中央区布引町2-3-16 ☎221-1086

メキシコ料理の店 ティファーナ
中央区中山手通2-11-13 ☎242-0043
バールコボラスピル1F

フランス料理 ピストロドウリヨン
中央区山本通2-13-6 ☎221-2727

レストラン 三光
中央区北長狭通2-8-6 ☎331-0226-321-5861

ステーキハウス れんが亭
中央区下山手通2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
中央区元町通3-8-4 ☎331-2108

ステーキハウス コウペ
中央区北長狭通1-2-3 ニ越ビル3F ☎332-6685

フランス料理と
神戸ビーフ

フランス風
中国料理

韓国料理

ワインレストラン
ワインハウス

韓国宮中料理

シルクロード料理
バイイーストラン

神戸ビーフ屋根街店
三田肉流派興業会
直営店

フレンチ料理と
スペイン料理

中国料理

北イタリア料理

SAPORO BEER
RESTAURANT

ステーキハウス

炭焼ステーキ
フランス料理

ステーキ &
ドリンクス

店舗専門店

広東料理

中華料理

かに専門店

Salon & Cafe

レストランフック

夢香亭
中央区栄町通2-9-11 ☎321-3453
321-3207-332-4129

百清
中央区下山手通3-1-9 ☎392-5458
コスモビル1F

ロー・ローゼ
中央区北野町4-9-14 ☎222-3200

鳳仙
中央区北長狭通1-6-10 ☎391-2147
ニューキャッスルビル6F

ぶはら
三宮町2-3-9 タキビル2F ☎331-1734

和黒(わっこく)
中央区山手通1-24-1 ☎222-0678
ビルサイドテラス1F

エル・パンチョキタノ
中央区北野町3-2-4 ☎241-1344
アニルド・マンション1F

萬壽殿
中央区中山手通2-20-4 ☎231-4531
高山ビル1F

ベルゲン
中央区山本通2-3-2 ☎241-6952

ニューミュンヘン神戸大使館
三宮生田ロード ☎391-3656

伊藤
中央区御幸通7-1-20 ☎232-3031
大信ビル8F

GOONY KITANO
中央区北野町2-17-18 ☎242-2562
リンズギャラリー

デザート喫茶 ぶどうの木
三宮 フラワーロード(神戸役所前) ☎251-3231

TEA ROOM &
LITTLE SHOP
神戸

神戸別館牡丹園
元町通1丁目協和銀行北側小路西入る
☎331-5790-6611

Seafood Crab
北野町1丁目 オーバ3F ☎262-2253

花咲く街角
北野ハンター坂店 中央区山手通1-27-1
藤原台店 神戸市北区藤原台北町7-4-1 ☎981-110

かものん
中央区北長狭通2-12-13生田筋 ☎331-0372

広東料理 TEITE(ティテ)
トアロード店☎333-6888 南店☎321-3332

フランス料理 D E N
中央区山本通1-7-11 ☎222-5708
コーナーハウスDOSF

インド料理 シヤミアナ
中央区山本通2-3-14 ☎222-1722

★喫茶・菓子
珈琲館 たちばな
中央区光町通3-2-2 ☎391-1051

サロン・ド・ティ カレット
元町一番街 ☎321-1739

カフェ・ド ラセール
新聞会館1F ☎221-8155

ケーキ＆喫茶 アンテノール
北野本店 中央区中山手通1-22-13 ☎242-3797
神戸店 中央区北長狭通1-10-6 ☎331-8640

LE CAFE ガレ
中央区山本通2-3-14 ☎242-7144

宮水のコーヒー
中山手店 中央区中山手通2-26-3 ☎221-1872-231-9524
三宮店 JR三宮駅山側 ☎241-2777
セシテー街店 中央区山本町10-27 ☎391-0669
北野店 山本通2-1-20 ☎242-2467
(会員制)3F 事務所 ☎242-1880
敵友 三宮東口山側 ☎332-5727

珈琲モーツアルト
中央区山本通2-6-11 ☎241-3961
グラウンドマンション1F

英國屋
神戸国際会館浜側 ☎251-4562

英國屋
三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶館 仏蘭西屋
三宮 フラワーロード(神戸役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 ぶどうの木
三宮 フラワーロード(神戸役所前) ☎251-3231

TEA ROOM &
LITTLE SHOP
神戸

ファミリア北野坂ハウス
中央区北野町2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サンスト
中央区元町通2-3-12 ☎331-1079
元町通1番街浜側

珈琲俱楽部
神戸市中央区北長狭通10-6 ☎332-2016
(生田筋)ムーンライトビル1F

コンロン・カフェ
神戸市中央区鶴井通4-2-2 ☎261-1771
神戸いすゞ・プリクルトビルB1

BLUE MOUNTAIN
神戸市灘区八幡町4-6-16
阪急六甲駅下車南口西南約3分

フルーツショップ
フルーツバー
神戸市中央区北長狭通4-3-24 ☎331-8584

CARAT(キャラット)
阪急三宮駅東出口山側 ☎331-5141
白銀ビル3F

炭火焼煎珈琲
カフェ・ド・パーク
神戸市中央区山本通2-14-26 ☎331-3671
クラクション館2F

★CLUB CLUB
CLUB NENE
中央区北長狭通1-5-9 ☎331-4143

サロモン コート・ダジュール
中央区中山手通1-22-113 ☎222-7222
ヒルサイドテラス4F

club 飛鳥
中央区中山手通1-2-6 ☎331-7627

club 小万
中央区東門筋中島ビル3F ☎391-0638-4386

club なぎさ
中央区北長狭通2-11-2 ☎331-8626

クラブ るふらん
中央区中山手通1-3-1 ☎331-2854

club コトブキ
中央区三宮本通り ☎331-1875

club 伽羅
中央区中山手通1-5-6 ☎332-0022
あぎみビル1F

club あざみ
中央区中山手通1-5-6 ☎332-0022
あぎみビル2F

club 彩
加納町4-8-7 F B1ビル6F ☎392-0156

club 神戸俱楽部
神戸市中央区加納町4-7-11 ☎392-3719
パレ北野坂ビル2F

ペティシアター かけい
中央区下山手通2-1-13 ☎332-2239

クラブ 禿
中央区北長狭通1-5-8 ☎322-3006

★STAND & SNACK 蕉薇屋
レストランBAR
神戸市長狭通5-5-22 ☎351-4311

ジャズライブ レストランソネ
中央区中山手通1-24-10 ☎221-2055

ジャズライブハウス アルバトロス
中央区中山手通1-22-10 ☎231-3300
大和ナイトプラザ2F

ブチシャンソン
音楽の家
エトワ
中央区三宮町3-8-12 ☎332-1755
神戸アロード三宮センター街
西入口スクイートアビル3F

スナック 雅子
中央区北長狭通1-5-9 ☎332-0051
K.C.B.43F

レストラン トム・キャンティ
中央区下山手通2-11-5 ☎331-2122
神戸ワシントンホテル1F(年中無休)

カクテル サヴォイ
高架山側 テキの店北 ☎331-2615

サントノーレ
アロード店 中央区下山手通2-5-6 ☎391-3882
北野店 中央区中山手通1-22-10 ☎221-3886
大和ナイトプラザ6F

スナック トスカ
中央区北長狭通1-20-2 ☎391-3930
食館ビル2F

素舌洞 でつさん
中央区北長狭通1-5-12 ☎331-6778

STAND マシュケナダ
中央区中山手通1-4-6 ☎331-2888
ユーベルビル4F

珍地理屋 珍地理屋
中央区中山手通1-22-10 (生田筋)
スーパーステーション ランダムハウス45P
虎連坊 楽美 エスカイアグラブ

レジャー ピル 西村ビル
中央区北長狭通2-12-10 (生田筋)
スーパーステーション ランダムハウス45P
虎連坊 楽美 エスカイアグラブ

スタンド かてな
中央区中山手通1-7-10 ☎331-1316
美健ビル1F

スナック アダルト
中央区北長狭通1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

韓国スナック 世宗
中央区北長狭通1-6-10 ☎392-1727
ニューキャッスル3F

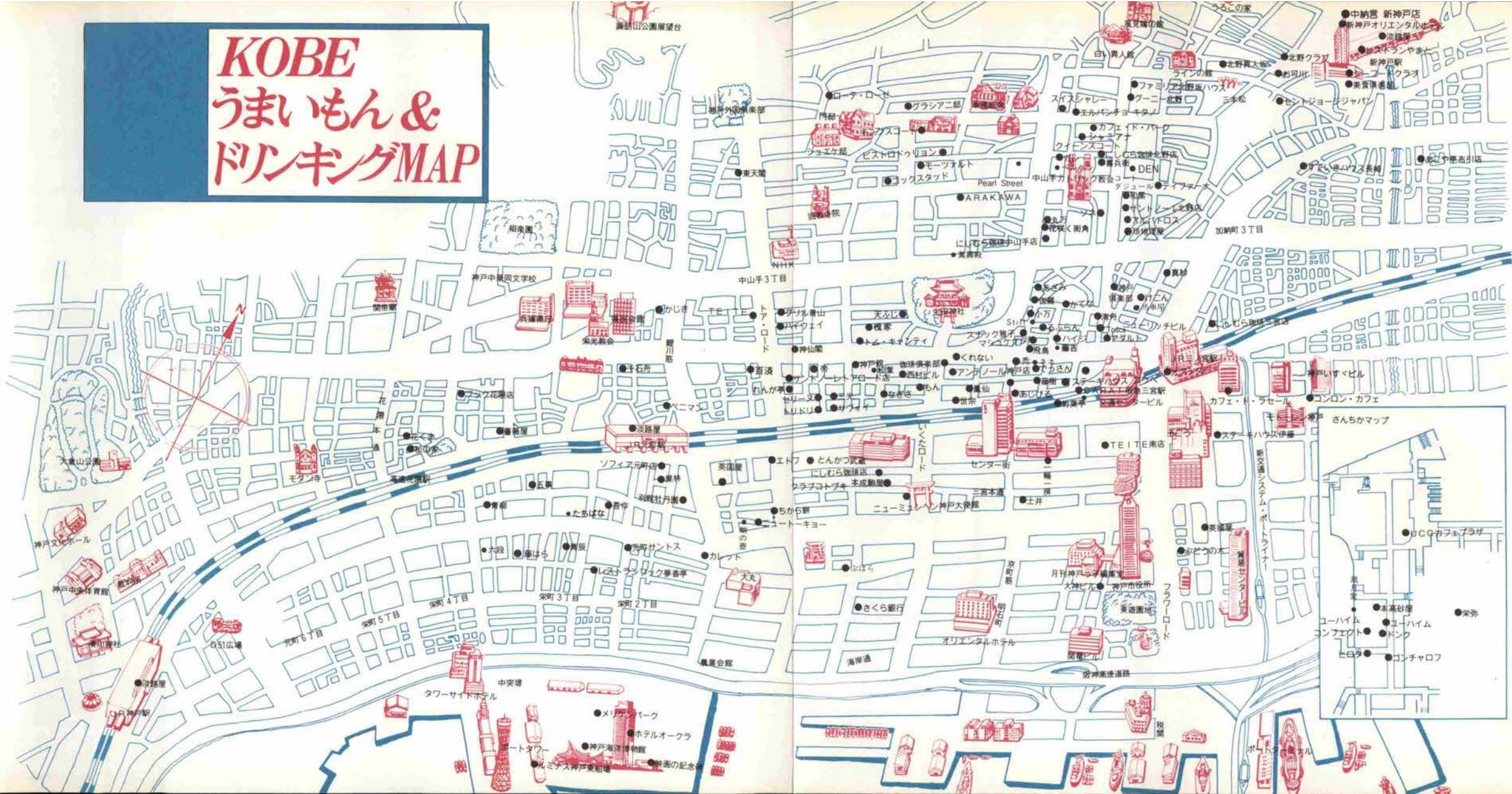
オアシス オアシス
中央区北長狭通1-9-17 ☎333-1946
三宮興業ビル4F

藤樹 藤樹
中央区北長狭通1-5-1 ☎322-1974
大山ビル6F

馬車屋 馬車屋
中央区加納町4-9-29 ☎331-6814
パシフィックアトラス神戸ビル3F

スナック STILL
中央区中山手通1-4-13 ☎332-5759
東門会館

KOBE うまいもん& ドリンクMAP





絲瓜炒蝦球

車海老と中国の食用へちまの炒めもの

夏にお勧めのこの一品は、車海老と中国の食用へちま、ふくろたけの炒めものです。へちまのグリーンと海老のレッドが色鮮やか、おいしさ満点です。



—広東料理
神戸元町別館牡丹園

本店／神戸市中央区元町通1-11-3 協和埼玉銀行北側小路西入る
☎ (078) 331-5790-6611 営業時間：平日 11時～14時30分・17時～20時（ラストオーダー）

土・日・祝日11時～20時（ラストオーダー）水曜日定休

千里阪急店／豊中市新千里東町1-5-1 北大阪急行・千里中央駅前 千里阪急百貨店 5F

☎ (06) 832-1990 営業時間：平日 11時～19時（ラストオーダー）

日・祝日 11時～20時（ラストオーダー）木曜定休

食文化 対談

「インター・ナショナルな調味料 “お酢”は健康への第一歩

村上和子さん
（ジャーナリスト）

笹田傳左衛門さん

（マルカン酢株式会社取締役社長）



マルカン酢本社にて。昔の資料を見ながら話がはずむ。

村上 今、食酢の種類というのは、どのくらいあるんですか？

笹田 食酢は世界中にある調味料

です。そしてその原料は、その国にあるお酒の原料と、ほぼ同じなのです。日本でしたら米、イギリスなら麦というふうに。食酢はお酒を発酵させてできるものですから、その歴史もお酒と似ています。

村上 ということは種類もお酒の数だけあるということですね。

笹田 そうです。又、外国にもお酢があるというと驚かれる人がい

ますが、ピクルスやマスターード、ケチャップなど非常に多くの調味

料にも食酢は使われていますよ。

村上 世界で一番食酢を摂る国と

いうのはどこですか？

笹田 詳しい資料はありません

が、少なくともアメリカは日本の二倍は取っているでしょうね。食べる絶対量の差というのもあるでしょうが……。お酢は取りすぎて悪いことは絶対ありません。お酢の効用として面白い物に、「疲労回復」がありますが、妊娠がすばいものを食べたくなつたり、ス

ボーッ選手がレモンをかじりたくなるというのは自然に体が酸味を

欲しているからだと思いますね。お酢にはあと、食欲増進、防腐の効用もありますね。ということはやはり食酢が一番つれるのは…。

村上

お酢にはあと、食欲増進、防腐の効用もありますね。ということはやはり食酢が一番つれるのは…。

ボーッ選手がレモンをかじりたくなるというのは自然に体が酸味を欲しているからだと思いますね。お酢にはあと、食欲増進、防腐の効用もありますね。ということはやはり食酢が一番つれるのは…。

村上

お酢にはあと、食欲増進、防腐の効用もありますね。ということはやはり食酢が一番つれるのは…。



「お酢も奥が深いんですよ」と
笹田さん。

笹田 夏ですね。暑いと皆さん、お酢をとりたくなるようです。

村上 アメリカではカリフォルニアに工場をお持ちだそうですね。あちらで一番良く売れるのはどの種類の食酢なんですか?

笹田 すし酢です。



「もっとお酢のロマンをPRしてみれば」と村上さん。

村上

すし酢というと、やはりお寿司に使うために…。

笹田 それが違うのです。私も知らなかつたことなのですが、彼らはすし酢をローカロリーのドレッシングとして、そのままサラダにかけて食べていたんですね。どちらではパーティが多いので、ど



マルカン酢株式会社

〒658 神戸市東灘区向洋町西5丁目6番
TEL(078)857-0501 FAX 857-0507
フリーダイヤル: 0120-041004

すし勘三郎

〒658 神戸市東灘区向洋町中2丁目13番
TEL(078)857-5563 FAX 857-5565
定休日: 毎月第3木曜日(7・12月は無休)

マルカン酢

んどんそれが口コミで広がつていいふたようです。

村上 マルカン酢さんとしては、先見の明があつたわけですね。

笹田 実は、最初はあまり期待もせずに海外進出をしたのです。それが今では毎年2ケタの業績の伸び率なのでこちらの方が驚いています。アメリカという国は考え方柔軟で何でも良い物はためしてみよう、という、未知な物への口マンがあるんですね。

村上 ところで今回、六甲アーランドのアーバンガルメポートで、飲食店を始めたそうですね。

笹田 そうです。創始者の名前をとった“勘三郎”といおおいしゃで、飲食店を始めたそうですね。

お寿司のお店です。目新しいものではなく、何年経っても変わらない食されるものを、ということでお寿司のお店になりました。良い物をコツコツ、努力して認めていいただくのが当社の体质なのです。

村上 食卓に一本ポン酢を置けば、気軽に夏バテも防げますね。
(マルカン酢本社にて)

村上 社屋に入った時、ふわっとお酢の香りがして、「ああ、子供の時うれしかったバラ寿司の香りだな」と思いました。私の家では昔からマルカン酢を使っていて母がよく温かい酢飯を寿司桶で冷ました。私が今とても健康なものも、きっと小さい頃から食卓に酢を欠かせなかつたからですね。

笹田 無理にでも「食卓に一品酢の物を」。そうすれば絶対体にプラスになります。

村上 食卓に一本ポン酢を置けば、気軽に夏バテも防げますね。

Taste・Shopping



● アクセサリーブティック
透明感あふれる琥珀の輝きは、華やかで神秘的。夏のよそおいに美しい彩りを与えます。

La POMME SINCE 1873

元町一番街山側 (078) 331-6195



 **LASSERE**

神戸新聞会館 1F (078) 221-8155

● ティールーム

シックなムード漂う落ち着いた店内で飲むサイフォンコーヒー。くつろぎのなかに深い味わいが楽しめます。



末積製額

トアロード・大丸前 (078) 331-1309



しゃぶしゃぶ楽部
niyagi

阪急三宮駅山側すぐ・ステラ三宮ビル4F (078) 322-3972

● 額縁・画材・美術作品

トロピカルな色合いがとても楽しいカフェテラス。陽気なさざめきが、今にも聞こえてきそう……。

● しゃぶしゃぶ

食べることに熱中させてしまうお店がここ。コースメニューも充実しています。牛しゃぶしゃぶコース¥1,900より。

Taste・Shopping



● 湯もりのある陶器

毎日使う食器こそ良いものを。
清水焼の夫婦茶碗を、ニューライフのスタイルに添えて。お祝いにも最適です。



陶芸

古川軒

三宮センター街1丁目
☎331-2813



● ステーキハウス
店内は、シックで落ち着いた雰囲気。ここでじっくりと、神戸ならではのステーキの妙味を楽しめます。



ステーキハウス
本場但馬牛

ステーキハウス
コウベ

阪急三宮駅

JR三宮駅

阪急三宮駅山側二鶴ビル3F (078) 332-6685

手堅なプライスで本格的なイタリア料理が楽しめる。やわらかい光に包まれた店内は、地中海ムードたっぷり。Time
17:00~21:30
オーダーストップ
11:30~14:30



● 高級デリカテツセン

純ドイツ式・スコッチ式製法で作られたスマートグドサーソン、ハム、ソーセージ。神戸らしい洗練された味をぜひ。

株式会社 トアロード デリカテッセン

〒650 神戸市中央区北長狭通2-6-5(トアロード)
Tel (078) 331-6535 FAX (078) 332-7374



ヴィンサント

中央区播磨町20-1

BLOCK30

ショッピングギャラリー

☎321-3100 水曜休

あふれる笑顔



長年培われた伝統の技が冴える、味わいの逸品「伝承の味」。
そして、まったく新しいまろやか和風味の「芳醇」。
どちらも丹精込めて造りあげた、伊藤ハムの贈り物です。
お贈りする方のお好みに合わせて、お選びいただけます。

気持ち
ひびき
あう。
シルベスター・スクローン



テーブルに、涼が咲く。

- 「伝承の味」ローストハム
ノーチーズ色ソース
(1) 小麦粉をタマネギの油で炒め、玉子の
卵を加えて混ぜます。
(2) 生クリームを煮て、小豆と一緒に煮
ていたり、人参と一緒に煮て、
塩こしょうをします。
(3) 小麦粉をタマネギと一緒に
炒めしめ、白ワインを加え、塩こ
しょうします。
ソースしたハム間に、以上3つの
ソースをはさみます。

伊藤ハム

伝承の味特選ローストハム/伝承の味特選ボンレスハム 5,000円 天麩ローストハム/芳醇ボンレスハム 5,000円

静岡

マスクメロン



ゴンチャロフでは
ぜひ、
冷たくして召しあがれ。

ゴンチャロフでは
この快い美味そのまま
ゼリーに仕立てました。
ゴンチャロフでは
1株から
1個だけの
贅沢はおいしい。

静岡マスクメロンは
ガラスの温室で贅沢に
手をかけて育てられています。
それが、ひとり占めしたくなる
あの甘さと香りの理由です。

1株から1個だけ。

静岡マスクメロンは
ガラスの温室で贅沢に
手をかけて育てられています。
それが、ひとり占めしたくなる
あの甘さと香りの理由です。

ゴンチャロフでは
1株から
1個だけの
贅沢はおいしい。

KOBE
Goncharoff
ゴンチャロフ

美女が訪ねる

神戸

夏の味

庵主
あんしゆ



日野明実さん（左）と田地美和子さん

わが家感覺の家庭料理

田地美和子さん

（コンチャロフ）
＜製菓機動務＞

今月ちょうど開店一周年を迎え

られた庵主さん。カウンターにはいつも大鉢に季節の惣菜や新鮮な魚料理が盛られています。これはすべて女主人の「金露」社長夫人、睦子さんによる手づくり料理。そのせいかお店というよりわが家感覺で居心地よく窓けます。美味なお酒を添えれば味わいも格別です。

写真は肉じゃが、たこ酢、こいも煮、青菜の

煮びたし、ボテトサラダ、お造り。その他一

品料理700円。

（854）1018 17時～22時 定休
神戸市東灘区御影町御影字滝ヶ鼻一三三
五一メビウスビルB1F 南
火曜日



お昼の新メニュー誕生！



(写真は5名様用)

レディースコース (男性もOK)

お一人様 ¥3,090

サービスタイム
AM:11時～PM:2時
(土日祝日除く)

MENU (7名以上は一品追加)

- オードブル
- フカヒレスープ
- 天ぷらの盛合せ
- 蝦のケチャップ煮
- スプタ
- 五目ヤキメシ
- 芋のアメダキ
- 中国のお菓子

中華料理 神仙閣

神戸市中央区下山手通2-13-1

☎ (078) 331-1263

AM11～PM9 (オーダーストップPM8)

無休

やっぱり美味しい

武蔵のとんかつ



味
上
等
の
と
ん
か
つ
サ
ン
シ
ー

本店／三宮・センター街 TEL321-0634

さんプラザ店 TEL391-2427

西神そごう店 TEL992-1634

KITANO MAP

食事は楽しく気持ちよく
—ラックダヌシー



この8月28日で5周年を迎えるラックダヌシー。おいしい料理はもちろん、店

内には気持ちよく食事をしてもらえるようにと、テーブルを彩る食器の1つ1つ、花、クロスから壁に掛けられた絵にまで、オーナーシェフ本多さんのセンスと心遣いが感じられます。それもこれもみんな、脱サラをしてからフランスでの修業4年間、北野クラブ料理長を8年間も務めた本多さんの経験の賜物。きめ細かなもてなしに気をつかいながらも、「フランス料理を特別なものと思わず、気楽に楽しく食べてもらいたい」という本多さん。気さくであたたかい本多さんの人柄が感じられるお店というのが、人気の理由の1つのようです。

ランチ¥2,000～ ディナー¥4,000～



■ 神戸市中央区山本通2-2-13-101
☎ 078-242-3031 毎週木曜日定休
ランチタイム 11:30～14:30
ディナータイム 17:00～21:15



・フランス料理・
北野クラブ
神戸市中央区北野町1-5-7
☎ 222-5123
◊ ランチタイム a.m.11:00～p.m.2:30
◊ ディナータイム p.m.5:00～p.m.10:30

神戸創憲
お可川
中央区北野町1丁目5-10
☎ 222-3511
11AM～9PM

手づくりのシフォンケーキと
サンドイッチ
ファミリア
北野坂ハウス
中央区北野町2(北野坂)
☎ 222-3535
11AM～6PM 月曜休

会員制レストラン
インターネットショナルジーン
CASABLANCA CLUB
カサブランカクラブ
中央区北野町3-1-6
☎ 241-0200・222-0182(バビロン)
入会金10,000円 お食事3,000円～
17:00～24:00 (フルコース)

フランス料理
グラシアニ
中央区北野町4-8-1

スカンディナビア料理と
世界の民族音楽の店
ゴックスタッド
中央区山本通1回教寺院前
☎ 242-0131
5PM～0:00AM 水曜定休

ワインレストラン・ワインハウス
ロテロゼ
中央区北野町4丁目9-14
☎ 222-3200

料亭・ラウンジ
北野異人坂
中央区北野町2丁目9-22
☎ 222-2001
11AM～6PM (ティー&ランチタイム)
6PM～11PM (料亭&ラウンジタイム)

神戸で最初に公開された異人館
うろこの家
中央区北野町2丁目
☎ 242-6530

フランス料理レストラン
ラックダヌシー
中央区山本通2丁目2-13-101号
☎ 242-3031
ランチタイム 11:15AM～2:30PM
ディナータイム 5:00PM～9:15PM
定休 木曜

フランス料理
ビストロドウリヨン
中央区山本通2丁目13-6
☎ 221-2727
正午～10PM 月曜休

神戸北野坂 嵐火のやきにく
嵐火焼食房 **五番館**
中央区中山手通1丁目22-13
ヒルサイドテラス2F
☎ 272-0330 5PM～11PM 無休

異人館のユーハイム
ラインの館

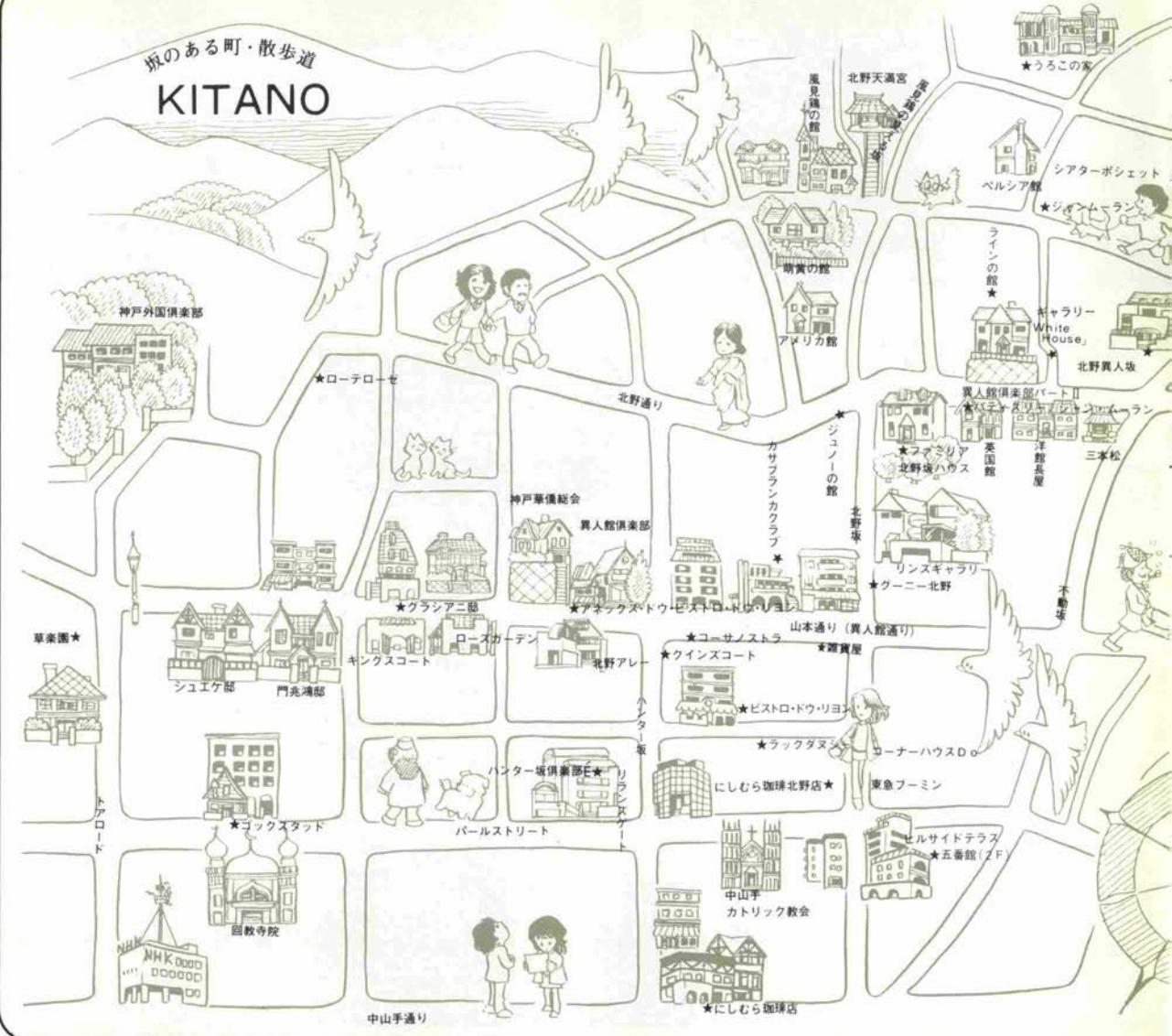
中央区北野町2丁目10-24
☎ 222-6266
10AM～6PM 第3木曜定休

フランス料理
グーニー北野
中央区北野町2丁目7-18
リンクギャラリーB1F
☎ 242-2562

英國風レストラン
St. George Japan
中央区北野町1丁目2-17
☎ 242-1234
11AM～3PM(ランチタイム)
5PM～11PM(会員制)

フランス料理
ジャン・ムーラン
中央区北野町2-16-8
☎ 242-4188
11:30AM～2PM
5PM～10PM 水曜休

坂のある町・散歩道
KITANO



イラスト／佐藤晴美